



故郷があるから頑張れる <会報No.10>

会津喜多方会

AIZU

喜多方市

第10号 2015年(平成27年)10月1日/事務局 TEL. 090-2734-4453

発行人:加藤 善之 編集:会津喜多方会会報編集部 印刷所:(有)あざみ野企画

Kitakata kai

今年も会いたい!



第39回 会津喜多方会

11月21日(土)

上野 東天紅で開催!!

時代から次代へ…… 新たな地域活性への創出

会津喜多方商工会議所

会 頭 唐橋幸市郎

副 会 頭 風間常義

副会頭 佐藤富次郎

専務理事 瓜生賢恵

〒966-0827 喜多方市幸町7,331番地

TEL.(0241)24-3131(代) FAX.(0241)25-7171

URL <http://www.aizukitakatacci.or.jp>

E-mail info@aizukitakatacci.or.jp

今年も会いたい!

第39回 会津喜多方会

11月21日(土) 上野 東天紅で開催

初参加の同伴者は、懇親会費は
8,000円のところ6,000円に、
年会費は無料となります。

- ◎日 時 平成27年11月21日(土)
受付開始 10時～ 総会11時～12時 懇親会12時15分～15時30分
- ◎会 場 東天紅・上野本店
台東区池之端1-4-1 電話03-3828-5111(代表)
- ◎交 通 JR各線「上野駅」下車、しのばず口より徒歩約10分
地下鉄千代田線「湯島駅」より徒歩3分
- ◎会 費 年 会 費：2,000円 但し、喜多方会会員の同伴者(初参加)無料です。
懇親会費：8,000円
(当日、受付が混雑致しますので、ご出席の方は10,000円、欠席の方は2,000円を
同封の「払込取扱票」にて事前のお振り込みをお願い致します。)
特に喜多方会・会員のご同伴者は8,000円のところ、お一人6,000円に、
何人でも結構です。
- ◎出 欠 同封の返信用はがき(切手不要)にて**10月31日(土)**までにご投函下さい。

※大抽選会開催!

地元の懐かしい味覚を、商品としてたくさんご用意しています。

- お問い合わせ 会津喜多方会事務局 <石綿 崇志 宅内>
携 帯：090-2734-4453 TEL/FAX：042-729-3466
E-mail：ishiwata-t03@kandenko.co.jp

●顧問

五十嵐 忠雄

齋藤 平二

五十嵐 清人

山内 フミ

小池 伸孝

渡邊 衛

加藤 善之

武田 恵美子

遠藤 和徳

田部 勉

石綿 崇志

富木 みゑ

石嶋 正志

高橋 雅子

山田 勝

海上 冷子

大竹 正直

波部 武

監 事

大澤 昇

矢部 セツ子

幹 事

穴澤 ミヨ子

五十嵐 孝爾

伊 関 宏

●顧問

甲斐 ヨシエ

北村 三百子

吉良 敦子

小山 忠男

島崎 節江

田場川 クニ子

津田 守三

永木 栄子

梨本 佐津子

西村 久子

星 敬治

武蔵 好彦

遠山 権司

樟山 敬一

渡部 孝一

小汲 康浩

佐藤 崇

鈴木 美智子

五十嵐 隆

岩田 恒典

芳賀 裕示

甲斐 修一

●地元事務局

瓜生 賢恵

会津喜多方会役員名簿
(平成27年5月29日現在)
(敬称略・順不同)

ご挨拶



山口 信也
(喜多方市長)

会津喜多方会の皆様におかれましては、日頃より、ふるさと喜多方市の発展のために温かいご支援、ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年度は、「ふるさと納税」として、全国各地の882名の方々から1346万円余りのご厚意をお寄せいただきました。また、会員の皆様方からも



加藤 善之
(喜多方会会長)

会員の皆様にはますますご健勝の事と存じます。会津喜多方会も、お陰様で今年で三十九回を迎えることが出来ました。これも偏に会員の皆様はじめ関係者の方々の協力の賜と厚く感謝申し上げます。

しかし乍ら、国内では少子高齢化が進み、その波は

多数のご厚意をお寄せいただき、皆様の心温まるご協力で心から感謝を申し上げます。今年の4月には、ふるさと納税記念品のより一層の充実を図りましたので、市ホームページなどでご確認いただければ幸いです。

喜多方市の近況を申し上げますと、7月22日に、当市と「里・まち連携交流事業」を展開している東京都中野区に、当市で間伐した森林の二酸化炭素の吸収量をオフセット・クレジット（J-VÉR）として購入いただくことで、当市における森林整備の支援及び中野区

で発生する二酸化炭素排出量をカーボン・オフセットする5年間の協定を締結いたしました。これにより、新たに環境分野も加えた両市のさらなる交流が図られるとともに、当市の森林整備においても一層の加速化が進むこととなります。

また、観光意欲の喚起及び地域における消費拡大を図るため、国の「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」を活用して、宿泊費及び産品購入費用の一部を助成する『喜多方プレミアム宿泊券・ふるさと産品券』を発行いたしました。

「ふくしまデスティネーションキャンペーン」に引き続き、地域経済発展への起爆剤として有効利用が図られることが期待されます。

さらに、喜多方市と会津若松市を結ぶ会津縦貫北道路が9月6日に全線開通いたしました。平成21年度に一部供用開始されてからは、企業の進出・増設により多くの雇用が確保され、当市に大きな経済効果もたらされてきましたが、迅速で安定したルートが確保されたことにより、さらなる物流の円滑化、観光の活性化など、磐越自動車道へ

の好アクセスを活かした大きな効果が期待されるところであります。

結びになりますが、皆様のふるさとを思うお気持ち、喜多方市にとりまして大切な支えとなりますので、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、会津喜多方会の今後益々のご発展と、会員皆様のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます、挨拶とさせていただきます。

平成27年10月
喜多方市長

山口 信也

全国に広がっており、その対策に皆苦労されておる次第です。会津喜多方会も同様で新規会員の確保対策に苦勞しておるところですが、当会では三年前から進めてきた割安で参加出来る同伴制度を本年も積極的に実施して行きますので皆様のご協力をお願いいたします。それによつて、当会存続の危機が少しでも緩和出来るかと確信しております。どうか皆様のご協力とご支援の程よろしくお願ひします。

ふるさと喜多方ですが、

今年三月に新しい立派な庁舎が完成しました。しかし、庁舎が立派になつても肝心の喜多方が活性化していかないと意味がありません。市長はじめ商工会議所や関係機関が先頭になって、未だ風評被害が治まっていないう状況を払拭しようと懸命に頑張っております。我が会津喜多方会としても事業計画の二環として「地元物産品の販売促進」「喜多方市ふるさと納税」を会員一同で支援させて頂きます。ふるさと納税は昨年、全国各地から千三百万余円

が集まり、一昨年と比較すると2倍以上の納税があつたそうです。今年も、全国から続々と納税されておると聞いています。お礼の品も寄付金によつて違いますが、種類も沢山用意されております。さて会津喜多方会では恒例の総会を十一月二十二日（土）新装となつた上野の東天紅で開催いたします。イベントも沢山用意して、皆様の参加をお待ちしておりますので奮つてご参加願ひます。最後になりましたが、私、加藤善之は期の途中ですが、

体調不良により会長職を辞することになりました。五期九年間、至らぬことが多々ありましたが、会長職を遂行出来たのも喜多方市関係者そして会員皆様のご支援とご協力の賜と深く感謝申し上げます。有難うございました。これから、引き続き会津喜多方会を宜しくお願ひ申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸を祈念致しましてご挨拶とさせていただきます。

会津喜多方会 会長

加藤 善之

平成26年第38回会津喜多方会、ご出席の皆様 (50音順、敬称略)

会員参加者 (敬称略)

青木 清	大八木 和彦	武田 恵美子
青津 久夫	岡村 朝	田場川 クニ子
秋葉 芙美子	小澤 春夫	田部 勉
秋山 義昭	小澤 義也	辻田 サト子
穴澤 ミヨ子	尾之上 昭子	津田 守三
荒川 光久	甲斐 ヨシエ	徳永 賀代子
有田 久子	海上 冷子	富木 みゑ
淡路 久里	加藤 善之	富山 均
安藤 和夫	冠木 憲一	永井 正義
五十嵐 清人	菊地 眞洲男	永木 栄子
五十嵐 孝爾	木曾 テツ	中村 修二
五十嵐 節子	北島 喜彦	梨本 佐津子
五十嵐 隆	北村 三百子	西村 久子
五十嵐 忠雄	吉良 敦子	新田 盛夫
石嶋 和浩	小荒井 正孝	二瓶 ヨシ子
石嶋 民義	後藤 義雄	芳賀 勝義
石嶋 正志	小林 豊和	蓮沼 良信
石綿 崇志	小山 忠男	坂内 昭夫
伊関 宏	齋藤 平二	星 敬治
磯部 満	坂口 英雄	松野 優子
伊藤 富勝	佐々木 裕恭	三浦 進
伊藤 洋亮	佐瀬 常雄	三橋 光介
岩井 肇	佐藤 義喜	村岡 美佐男
後 純子	佐藤 幹雄	矢部 セツ子
内山 由美子	澤木 昭次郎	山内 フミ
瓜生 敏男	志賀 貢	山口 賢郎
遠藤 和徳	島崎 節江	山田 春美
大石 雄一	庄司 達雄	山田 勝
大澤 昇	新明 節子	山村 ノブ子
太田 清子	杉山 明代	吉田 俊雄
大竹 昭雄	杉山 隆	吉田 和子
大竹 昭二	鈴木 久造	若林 弘子
大竹 正直	鈴木 高子	渡部 武
大角 尚子	鈴木 則子	渡邊 衛
大西 諒子	鈴木 康哉	
大森 貞彦	高橋 雅子	

ご来賓の方々 (肩書は開催時のものです・順不同)



加藤 善之
(喜多方会会長)



渡辺 衛
(喜多方会幹事長)



山口 信也氏
(喜多方市長)



齊藤 仁一氏
(喜多方市議会議長)



唐橋 幸市郎氏
(会津喜多方商工会議所会頭)



中村 修二氏
(福島県東京事務所次長)



齋藤 平二
(喜多方会顧問)



大森 貞彦
(司法書士・行政書士)



吉良 敦子・渡部 武 (司会)



遠藤 和徳 (喜多方会副会長)



会員同伴者 (順不同、敬称略)

岩下由紀子	鞍田信子	富樫京子
岩堀義朗	桑原盛里	成道子
浦山純子	小関山淑子	長澤芳枝
大河原宏子	小斎藤希野	中村郁子
小川淳信	佐藤義治	星村富士雄
小椋信男	柴田榮子	矢口治男
柏木博香	鈴木隆二	加藤裕子
川又光子	滝沢雄子	菊地麗子
	田中美恵子	



ご招待者・会員欠席者 (年会費払込者・順不同・敬称略)

阿部征男	江花亮	喜多方東高校	志賀英信	芳賀裕示	矢部四郎
飯野雄太郎	遠藤忠一	黒澤孝子	鈴木木誠	橋谷英樹	山口悦子
五十嵐隆子	大野一豊	小池伸孝	高久フミ子	蓮沼昭武	山崎静子
池恭子	大八木忠吉	小越睦子	高橋正男	樋口三智也	山田花子
石川伸行	小熊慎二	小藤藤一世	高橋智弘	平田清隆	山本アキ
井科京典	小澤文夫	齋藤藤昌	鶴巻尚枝	平野清誠	山原克己
岩田恒三	甲斐玲子	齋藤藤三	桐按高昭	星井邦達	湯弓澤典
岩田千穂	甲斐正光	齋藤藤三	富山美智子	松田俊好	横渡邊
上野久八	風冠木弘	佐竹規矩	豊福喜代	宮内健次	
薄浩男	唐橋久英	佐藤日出男	仲川嶋孝	武宗像	
内海武賢	菊喜多方高校	佐藤日出男	長村井誠	物江斗木	
瓜生信一郎	喜多方市教育	志賀勝義			

会津喜多方会 第38期決算報告

(自 平成26年4月1日～平成27年3月31日)

1 貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

金額単位: 円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	0	剰 余 金	1,000,155
郵便振替預金	0		
通常郵便預金	1,000,155		
定額郵便預金	0		
定期預金	0		
合 計	1,000,155	合 計	1,000,155

2 収支計算書 (自 平成26年4月1日～至 平成27年3月31日) 金額単位: 円

収 入 の 部		支 出 の 部	
年 会 費	318,000	総会・懇親会経費	1,211,871
総会・懇親会費	765,000	謝礼・協賛金	120,455
祝儀・寄付金	205,000	印刷費	34,550
来賓・懇親会	108,000	通信運搬費	56,750
同伴参加費	160,000	事務所費	30,000
広告料	545,000	事務用品費	89,500
前期繰越金	1,075,031	会報発行費	505,702
		郵便振替手数料	36,648
		旅費交通費	65,500
		雑費	24,900
		その他	0
		次期繰越金	1,000,155
3,176,031		3,176,031	

上記の通り報告いたします。

平成27年4月1日

会 長 加藤 善之 印
幹事長 鈴木 久造 印
財 務 鈴木 久造 印

上記について監査した結果、適法適正なることを認めます。

平成27年4月1日

監 事 大澤 昇 印
監 事 矢部 セツ子 印



会津喜多方会 第39期予算

(自 平成27年4月1日～平成28年3月31日)

第39期予算案 (27年4月1日～28年3月31日)

金額単位: 円

<収入の部>		備考
前期繰越金	1,000,155	
年 会 費	340,000	納入予定者 170名×@2,000=340,000
総会・懇親会会費	800,000	参加予定者 100名×@8,000=800,000
祝儀・賛助金等	200,000	
来賓・懇親会費	150,000	
同伴者参加費	180,000	
広告料収入	550,000	掲載依頼・喜多方市役所・会津喜多方商工会議所他
当年度収入合計	3,220,155	

<支出の部>		
総会・懇親会会費	1,100,000	懇親会費 900,000 酒代 50,000 お土産代 26,000 イベント代 57,000 その他 67,000
会報発行費	450,000	製作費 125,000 印刷代 2,000×@90=180,000 広告掲載依頼 取材費 50,000 会報送付料 20,000 その他 75,000
謝礼・協賛金	110,000	喜多方夏祭り 30,000 喜多方プラザ 30,000 会津会館広告掲載 10,000 福島県人会館 10,000 その他 30,000
印刷費	80,000	総会案内状送付用封筒 40,000 返信用ハガキ 9,000 総会案内状 幹事会資料コピー代 25,000 名刺代 3,000 その他 3,000
通信運搬費	55,000	総会案内状送付 500×82=41,000 幹事会案内送付 切手・ハガキ代 2,000 メール便 8,000 その他 4,000
事務所費	30,000	
事務用品費	80,000	インクトナー 名札等 筆記用具代その他
郵便振替手数料	40,000	年会費・懇親会費振替手数料
その他	255,000	総会予備費、会報予備費、出張旅費等
当年度支出合計	2,200,000	
予 備 費	1,000,155	
合 計	3,200,155	

平成26年会津喜多方会 祝儀・寄付金一覧

物品 寄付 内 訳	ご 芳 名	所 属 名	金 額
喜多方市役所 清酒他 多数	加藤 善之	会津喜多方会会長	30,000
喜多方商工会議所 清酒他 多数	五十嵐忠雄	会津喜多方会顧問	20,000
喜多の華酒造場 清酒 多数	五十嵐清人	会津喜多方会顧問	10,000
笹正宗酒造(株) 清酒 多数	小池 伸孝	会津喜多方会顧問	8,000
ほまれ酒造(株) 清酒 多数	渡 邊 衛	会津喜多方会前幹事長	50,000
峰の雪酒造場 清酒 多数	鈴木 久造	会津喜多方会幹事長代理	20,000
大和川酒造 清酒 多数	石綿 崇志	会津喜多方会幹事長代理	5,000
夢心酒造(株) 清酒 多数	坂内善次郎	日本体育施設御取締役会長	10,000
吉の川酒造店 清酒 多数	新田 興助	新田管工機代表取締役会長	10,000
加藤善之会長 清酒 多数	中村 孝子	会津喜多方会会員	10,000
渡邊衛前幹事長 喜多方ラーメン 多数	会津喜多方会役員 (32名)		32,000
	計		205,000

夢心酒造株式会社
福島県喜多方市北町2932
TEL 0241-22-1266
FAX 0241-22-5717
URL http://www.yunegokoro.com/



ヨ シ ノ ガ ワ
会津 吉の川
吉の川酒造店
喜多方市字一丁目4635 Tel. 0241-22-0059

平成26年度事業報告

総会及び懇親会の開催

11月15日(土) 上野東天紅において来賓、山口市長・唐橋商工会議所会頭他20名、会員135名の出席の下で総会及び懇親会を開催しました。

会津喜多方会の活性化に向けた施策の展開

① 総会部会

伊関部会長を中心に、総会の改善策やアトラクション等の企画立案を実施。

② 広告開拓部会

石嶋部会長を中心に、喜多方に赴き、会報広告の新規開拓や継続依頼を実施。

③ 会報編集部会

遠藤部会長を中心に、寄稿文や写真を校正編集し会報発行を実施。

④ 事務部会

石綿部会長を中心に、関係団体の各種会合に参加。更に総会までの役員会の招集開催や総合的な企画立案を実施。

役員会・常任幹事会の開催

役員会5回、常任幹事会3回開催し、忌憚の無い意見を交わして会運営の更なる飛躍を誓いました。

関係機関・団体との連携

5月8日(金) 会津赤べこ会、
5月16日(土) 在京西会津会、
6月8日(月) 福島県人会他
が都内で開催されたのに伴い会長他数名で参加。

又、6月26日(金) 喜多方市役所・商工会議所・地元幹事・地元金融団との懇談会を喜多方市「新丁子屋」にて実施しました。



クレジットカード使えます。Tポイントカード貯まります。
観光ハイヤーとタクシー・運転代行のご用命は

0241-22-0016

フリーダイヤル 0120-22-0016

きたかたタクシー

平成27年度事業計画

- ① 地元物産品の販売促進支援
- ② 喜多方市「ふるさと納税」の支援
- ③ 新規会員獲得と、総会参加者の勧誘対策
- ④ 喜多方市及び関係機関・団体との連携及び交流
- ⑤ 喜多方市の活性化に関する促進支援
- ⑥ 適宜、役員会、常任幹事会及び担当者会議を開催
- ⑦ 第39回総会・懇親会の開催

会津の風土が生んだ寒作り甘美酒

弥右衛門酒

東北新酒鑑評会連続金賞受賞
全国新酒鑑評会金賞受賞



福島県喜多方市寺町 電話 0241(22) 2233

URL <http://www.yauemon.co.jp/>
E-mail sake@yauemon.co.jp

蔵の町銘酒
喜多の華
吟醸本醸造
純米酒



喜多の華 醸造元
蔵太鼓

合資会社 **喜多の華酒造場**
代表社員 星 敬志

〒966-0862 福島県喜多方市字前田4924番地
TEL.0241-22-0268
FAX.0241-22-0268

健康不安と過剰医療時代の中で

会津喜多方会

副会長 武田 恵美子

病院を受診しても、食生活や運動まで具体的に指導してはもらえないのが現実です。コレステロールが高いから肉、脂肪を減らしてね。と云った程度です。徒に食生活を貧弱なものにさせてしまい

あるはず。検査の結果を知って一喜一憂するよりも、知らない方が安心、プラス思考は良く効く万能薬。しかし加齢による老化は避けられず、死もまた避けることは出来ません。能力を超えた生き方をすると病気になる云われて

て懸命に生き、ストレス社会を泳ぎきつて頑張ってきた仲間達、元氣な女性群を残して皆逝ってしまった。

病院を受診しても、食生活や運動まで具体的に指導してはもらえないのが現実です。コレステロールが高いから肉、脂肪を減らしてね。と云った程度です。徒に食生活を貧弱なものにさせてしまい

ある時、それは平成十九年の晩秋、立ち寄った書店で目に触れた冊、脳梗塞で倒れた医学者の再起への記録である。免疫学者多田富雄がその著書「寡黙なる巨人」のはじめの部分から引用してみました。

小、中学校、高校時代を故郷会津の地で育ち、成長して、それぞれに故郷を離れて異なった人生街道を歩んで還暦を迎えた頃から、喜多方や同級会、同窓会などで再会を果たし、懐かしく旧交を温め、喜び樂しみを分かちあひながらシニア時代を迎えることが出来ました。しかし、ここ数年の間に何人の仲間を見送ったことか。皆それぞれに自分の体調管理を医療機関に委ね、糖尿病だから、高血圧だから、腰痛がひどいか

『あの日を境にしてすべてが変わってしまった。私の人生も、生きる目的も——みんなその前とは違ってしまった。でも私は生きている。以前とは別の世界に、半身不随になつて、人の情けを受けながら、重い車椅子に体を任せて言葉を失い食べるのも、水を飲むのも、まならず沈黙の世界にじつと眼を見開いて生きている。：自信はないが私は生き続ける。なぜ？それは生き

急入院の連絡が入り、翌朝家族の方から一部麻痺が残っているらしいが一命はとりとめ、今後の処置とリハビリにかかっている、予測はついた。寡黙なる巨人と全く同じ状況ではないか。咄嗟にあの書店に走っていた。彼の現状では無理であることは百も承知だが、一刻も早くいつか読めることを願って再起への勇氣と力を得てほしいとただそれだけを願った。あれから八年の月日が流れた。ご家族共々脳梗塞の後遺症を克服して、毎年元氣なお姿に総会でお目にかかることが出来て何よりうれし

養との関係が強く示唆されます。日本人は医療依存が非常に強い国民であると云われています。病院や医師、薬に頼りすぎて、検診病にならないために、細かい数値よりも自分の身体感覚を大切に、血圧が高いから、コレステロールが高いから、血糖値が高いからと安易に薬を用いて、検査数値の正常値と云われる数値まで無理に下げる必要があるでしょうか。人それぞれに自分に適した数値が

生きていることを考えている。これは絶望の淵から這い上がった私の二年間の記録である。』この本を読み終えて翌年二月二十日会津喜多方会の氣鋭の幹事長が自宅で倒れ救

人の命には長と短がある。それは自然のなりゆきではなく、身をつつしむ自己管理によるものであると。どうぞ会津喜多方会総会にご出席あれ。故郷の心と文化にふれて、交感神経の緊張をほぐして明日への元氣を養って下さい。

ほまれ

磐梯山の酒

ほまれ酒造株式会社

本社 〒966-0902 福島県喜多方市松山町 TEL.0241-22-5151
東京支店 〒121-0836 東京都足立区入谷9-15-1 TEL.03-3857-8105
URL: <http://www.aizuhomare.jp/>

喜多方の思い出

会津喜多方会

副会長 田部 勉

戦争で疎開して七歳から現在の喜多方市新宮、上三宮下三を経て昭和二十二年喜多方市下町に移り住んだ。喜多方高校卒業 年後の昭和三十一年春まで過ごした。喜多方を出て約六十年、当時を思い出すと本当に「故郷はありがたきかな」云々の詩が胸を熱くする。終戦直後でみな貧しかった。

我が家でも例外ではなく、あの晩両親がそと「明日食べるコメがない」と話していることを耳にしたこともあった。夏の夕食は枝豆、冬の夕食にはイワシが少し入った団子汁などは普通であった。親戚や農家の方がジャガイモやダイコンを届けてくれたときはいつも母が「助かるねー」と言っていて感謝していた。

いつもひもじく、小中生のころは食うことだけを考えていた。そんなことから自分でも金を稼いでみようとして小学五年生ころから新聞配達を始めた。早朝の配達に馴れてきて、

そのうち少し賃金の高い夕刊の配達を始めるようになった。配達を終えて喜多方町の大通りを歩いていると家々から当時NHKラジオで流行した子供の番組で赤胴鈴之助の主題音楽が流れてきて、ああよその家にはラジオがあるが我が家にはないなあなどとつぶやいたりしたこともあった。しかしこの新聞配達も長続きはしなかった。大雪の晩など、道路から少し離れた農家に配達に行くのに雪が積もり、道がよく見えないうちにもあったりして、つい配達をさぼり、さらにたまたま集金した購読料を買い食いに使ってしまった。母に連れられてお詫びに上がり、結局クビになったことがあった。

そのうち卵売りを始めた。農家から卵を買い求め、これを街の家庭で売るのであるが一番売れたのは当時華やかだった御清水町や緑町の花柳界であった。町の駅前には昭和電工という大きな工場があり、日中線も運行されていたし、加納鉦山が稼働中で長い空中ケーブルで鉦石を喜多方駅まで運ばれている時代であった。従って花柳街も労働者の癒しの場所になっていた。子供心にも

花柳界が何なのか分かっていて、少年ながらも勇気をもって売りに行くともたたく間に売れてしまうことがたびたびであった。きれいなお姉さんが「お金だけが支払いの方法ではないわよ」などとからかわれて顔を真っ赤にしてあわててそこから出たこともあった。それから石鹸売りもしたがこれは固形の色が悪く売れなくてすぐやめてしまった。

高校時代は夏冬休みの間、喜多方高校の北側にあったキリンビールのホップ工場にアルバイトに雇ってもらい、会社の方々に可愛がられとても良い思い出となった。

そして家庭の事情もあり進学を断念して、警視庁警察官の採用試験を受けて合格したが、採用は二年先ということだったので、その間金物店の店員や日本通運の昭和電工支所の仕事もした。日本通運昭和電工支所の仕事は辛かった。毎日駅から引き込み線から貨車で入る石炭やコークス、アルミナの粉末などをスコップなどを使って下ろし、倉庫にトロコで運んだり、使用済みの長さメートル以上重さ六十三キロもある酸素ボンベを肩に担いで貨車に積

みこむ作業など、苦しい仕事を続けた。日給は労働基準法の規定で少年は四九九円であった。これは十七歳の少年には苦しい肉体労働であったが歯を食いしばり頑張った。

しかし、このアルバイトで叔父が保証人となってくれてようやくラジオを月賦で買い求めることができた。終戦から実に十年経っていた。

やがて警視庁の警察学校に入校して仮入校期間中、教練や駆け足、柔剣道の稽古など厳しい訓練を課されたが、それまでの肉体労働のアルバイトをした経験のおかげで、そう苦にならなかった。しかも三度の食事と制服支給、そして法律や実務の勉強ができることなど本当にありがたかった。

それから四十年余の警察官勤務、五年余の外郭団体、十一年余の外資系会社の顧問を経て現在七十八歳、自適の日々である。そのすべての出発点が喜多方であり、辛い時もあったが自分を鍛えてくれた喜多方に感謝の日々である。

喜多方の山よ川よ、友よ、恩師よ、先輩よ、人々よ、ここまで育ててくれて本当に有難う。感謝！

伝統の風味を豊かに伝える
味噌・醤油・つけもの

(株)伊藤金四郎商店

喜多方市字寺町4747

TEL.0241-22-1515 FAX.0241-22-9495

会津清酒

甚正宗

福島県喜多方市上三宮町上三宮字籬山675

TEL 0241-24-2211 FAX 0241-23-1575

<http://www.sasamasamune.com>

異文化理解

会津喜多方会

副幹事長 山田 勝

私達は高台から周りを眺めると、日本中どこへ行っても学校を見つけた事が出来る。

広い運動場・体育館・校舎があるからだ。この三つを想像して眺めるからである。

私は平成八年四月からイタリアの首都ローマの日本人学校の校長として勤務することになる。

赴任する前から、私は外国の子供達との学校間交流を考えていた。

着任すると早々と学校の屋上から周りを眺める。仲々学校が見つからない。そこで私は現地採用のイタリアの先生から、通訳に人を通して、この近くに学校がありますかと聞くと、有ると話をするのだ。それも日本人学校の近くにと。

そこで私はイタリアの小・中学校の教育について聞くことになる。先生はイタリアに来て学校を見つけることは難しいとのこと。運動場や体育館はない。と話をする。この

国では今まで、体育や音楽や家庭の授業はなかったとのこと。また、卒業式や学芸会や運動会や修学旅行もなかったとの話に、私は驚いてしまった。技能としての教科や学校行事は行なわれてなかったとお話。

そこでオペラやサッカーの話では、子供達が自主的に課外活動としてサッカーのクラブや音楽を学んでいるとのことであった。

「卒業式がないとは」と質問すると、小学校から進級試験があるとのこと。だから日本と違って、皆と一緒に卒業というわけにいかない。学芸会・文化祭も運動会もないので、運動場や体育館も必要でなかったとの話に納得する。日本と大分違っていると少し理解した所で、近くの学校との交流が始まる。

日本人学校へ来ていただき、授業を見ていただいたり、休み時間に折り紙で鶴を作ったり、おはじきをしたりして遊んだりする。私達も近くの学校へ行き、一緒に学習に取り組む。秋になると学芸会に招待して、劇など見ると、真

剣な顔をして見る。劇の練習などしたことが無いとのこと、全員で日本の子供が合唱すると拍手、全員で歌う事がないと言うのだ。

運動会では一緒に紅白玉入れを行なったり、綱引きを行なう。大きな声でイタリア語で数を数えたりして楽しむ。集合や整列をするのに時間がかかる。体育の授業がなかったので学ばなかったからだ。組体操の時のすばやい行動を見ていて驚いたような顔付きであった。遠足や修学旅行では子供達の人員点呼を行う。そのため体育の授業ですばやく集まる練習を行なう。人数確認を早く出来るからである。

八月臨海学校を実施した時、子供達が2列になり泳いだ。きれいに並んで泳いでいる日本人の子供達を見て、立って見ているのだ。海から上つて、すばやく並んで整列すると、周りで見ていた人々が拍手するのだった。すごい、美しいと声を出し、子供達を見るのである。海に来ている人々は、暑くなると海の中に入り、もぐったりして遊ぶ、その繰り返しなのだ。

このように外国へ行き、その中で生活し、私達教師も子供達も文化の違いや自然、環境の日本と異なっている事を肌で感じ取るのである。

特にイタリアに来て驚いた点が2点ある。一つは、子供の教育で大切な美術館や博物館等が手続きをする、入場料が全ての公共の建物や公園等が無料になる事である。

2つ目は体育の授業や遠足等で大怪我をして、救急車に乗り病院で手当をしていた。だいても無料なのは驚いた。日本では公共の博物館は皆有料なのに。後で保険証を持つてくるように、大きな違いだ。

ところが大変な事も有るのだ。子供達の学校の登下校は、この国では保護者が学校の門の所まで連れてくる事になり、帰りは迎えに行く、大変な国なのだ。日本の学校では考えられない事、治安の問題である。だから、外国では昼間子供(3才から11才)の姿を見ることが無い、一人で歩いている姿を。

外国での生活は日本にいる時より神経を使う。言葉の問題だ。私は近くの店での買物

でも会話をする事がなかったので、後になって店員が話をしたが、私は日本人のようだが、唾(おし)かなと思ったとの事。笑って話をしてくれた。三年間という短い期間だったが、色々学ぶ事が多かった。日本を正しく知るには一度外国に住むと、日本と外国との文化や歴史等の比較が出来、良い所も正さねばならぬ事も見えてくるとの考えは正しいかもしれないと思う時がある。

(バチカン市国 サン・ピエトロ寺院)



はしれディーゼルきかんしゃデー

会津喜多方会

副幹事長 高橋 雅子

2011年3月11日、東日本大震災がおこりました。四年たった今も復興道半ばの感じます。

一年前に一冊の絵本に出会いました。『はしれディーゼلكきかんしゃデー』（文・すとうあさえ、絵・鈴木まもる、発行・童心社）という本です。

震災当時多くの人々が避難所で過ごしました。ストーブの石油、瓦礫をどける重機の燃料、自動車のガソリン等とにかく、燃料が足りません。しかし道路や線路は地震で壊れ、電気も止まり、燃料を円滑に運ぶことが出来ません。

2011年3月26日、新潟から郡山をつなぐ磐越西線をディーゼル機関車が2台連結して10両の燃料タンクを引いて走り始めました。短期間の中で、大勢の人達が力を合せて一日も早く燃料を福島へ運ぼうと頑張りました。線路が地震で壊れていないかを歩いて調べ、修理し、同じ型のタンクを手配し、各地のデ

ィーゼル機関車を新潟に集め、点検修理しました。こうして一度にタンクローリーの30台分の燃料を運べるようになりました。

ディーゼル機関車は今は一部の場所では活躍する場所がありません。今回、門司・吹田・愛知・北海道から、30年から40年選手たちが集まりました。磐越西線を10両のタンクを引っ張ってひた走るディーゼル機関車の姿は、優美しく、美しく、感動的に描かれています。新潟と福島の間境の川を渡り、田んぼの中を通り、中山峠あたりで、雪の降る中でストップしてしまいます。会津若松駅から応援のディーゼル車が駆けつけ後ろから押す形で峠を登り切りま

す。5時間遅れで郡山駅に到着し、駅の職員の方々がバンザイをして迎える姿は思わず涙が出てしまいます。山都と喜多方の間の、あの鉄橋を渡る10両のタンク列車の裏表紙はとても素晴らしい。



運輸交通新報株式会社

代表取締役社長 志賀 貢
顧問 齊藤 平二

東京本社 〒101-0047
東京都千代田区内神田2丁目6番7号 巴屋ビル4F
TEL. 03-5296-5531 FAX. 03-5296-5532

株式会社 ケイエイ・メンテナンス



〒171-0022 東京都豊島区南池袋4丁目17番7号
TEL: 03-5960-5060 FAX: 03-5960-5061
代表取締役 秋山 義明 (喜多方市熊倉町出身)

●主な業務: 建物内外の保守管理警備清掃、環境測定、
貯水槽等の清掃、害虫駆除
住宅のリフォーム、増改築、ハウスクリーニング他

日本酒のまち

喜多方

—全国新酒鑑評会で

四銘柄金賞に輝く—

喜多方市には、約1000店以上のラーメン店と約4、200棟の蔵があり、「蔵とラーメンのまち喜多方」をはじめとした観光事業を展開しています。特に「蔵」は、本市の重要な資源であり、飯豊山の良質な伏流水や米を用いた味噌、醤油、地酒を醸造するために用いられ、文化財群や地酒の蔵元等では観光素材としても活用されています。

福島県は全国有数の日本酒の生産地であり、平成26年度、全国新酒鑑評会では金賞に24銘柄入賞し、3年連続日本一となっています。本市では人口約5万人に対し11の蔵元が事業活動を行いながら伝統産業として後世へ継承する等、酒蔵数は人口割合(市区単位)で全国有数の酒どころとなっており、全国新酒鑑評会でも4銘柄が金賞を受賞し、最近ではイギリス・ロンドンで開催されたインターナ

ショナル・ワイン・チャレンジ(IWC)2015「SAKE部門」で、ほまれ酒造(株)が世界一のチャンピオンサケを獲得しました。

また、平成26年9月22日に県内市部では初めてとなる「喜多方産の酒器に注いだ日本酒による乾杯を推進する条例」を施行し、市全体として地酒のブランド化を進めており、さらにふくしまDCを契機に関係機関と連携協力し、本市の地域資源である「酒蔵」にスポットをあて、地酒の新たな魅力づくりを発信、酒蔵による観光誘客を図る、「喜多方酒蔵つうりずむ」を実施する等、「地酒のまち喜多方」を推進しています。「酒は天の美禄」という言葉のとおり、天地の恵みを酒造り職人の技により完成させる「天からのありがたい贈り物」です。

史が現在も色濃く残る絶品の地酒の数々を是非呑み比べてはいかがでしょうか。



「漢字のまち」

喜多方

現在、喜多方市では「蔵」、「ラーメン」、「花」と合わせ、新たな観光資源「漢字(古代文字)」によるまちづくり」に取り組んでいます。

市内を散策すると商店街の軒先に奇妙な文字の看板が、あちらこちらに見受けられます。これは商店にちなみ、店主が希望した漢字一文字が桐の看板に書かれているものです。メガネ店には「目」、生花店には「咲」、FMの放送局には「響」といった風に、市内では約200もの看板が飾られています。

この取り組みは民間有志で立ち上げた「喜多方を漢字のまちにする会」が中心となり、市内在住で樂篆工房を営む高橋政巳さんが書く古代文字でまちおこしをしようと取り組んでいるものです。

高橋さんは「楽篆家」という肩書を持ち、木や石に漢字を彫る刻字の草分け的存在であり、漢字の源である象形、甲骨、周時代の文字を元に、独自にデフォルメされたその創作的書体は、多くの人を魅了し、漢字が誕生した中国からも高橋氏の活動に問い合わせがあるほどです。

こうした取り組みが評価され、平成25年度には、観光庁が主催し、全国の魅力ある観光地の再建・強化を目指して

取り組みだ「日本タビカレッジ」において、全国78観光地の取り組みの中から漢字の取り組みが総合第1位を獲得いたしました。

漢字の成り立ちや秘められた意味を学べば、学力の向上にもつながることから、この取り組みを震災以降低迷している教育旅行の回復につなげ、喜多方市の街中や里山に多くの子供たちの楽しそうな声が戻ってくるよう、今後より一層「漢字のまち喜多方」の取り組みを推進していければと考えているところです。



「中江藤樹と

喜多方市

人づくり指針について

喜多方市教育委員会

生涯学習課長

原 恵美子

喜多方市は「喜多方市人づくりの指針」として、平成二十三年に五つの努力目標を策定しています。これは、喜多方市に古くから根付いてい

る藤樹学の思想を活かし、当市出身の瓜生岩子刀自・蓮沼門三翁などの先人の教えや当市の持つ豊かな自然・歴史・文化を踏まえて策定されたもので、個性豊かな人材育成や青少年の健全育成を学校・家庭・地域社会・行政などが連携し、推進していくためのものです。

喜多方市において、瓜生岩子刀自や蓮沼門三翁は郷土の偉大な先人としてよく知られています。藤樹学を興した中江藤樹について、どのような人物だったのかご存じない方も多いのではないでしょう

か。

中江藤樹は本名を与右衛門といひ、慶長十三（一六〇八）年、近江の国小川村（現滋賀県高島市安曇町）に生まれました。喜多方市を訪れたことは一度もありません。

武士でありながら農業を営む家に生まれましたが、九歳で武士である祖父の養子となりました。祖父亡き後はその跡を継ぎ、大州藩（現愛媛県）に勤めます。その後、二十歳で脱藩し、故郷の小川村に戻り私塾を開きました。

藤樹の開いた塾は、「人としてどのように生きるべきか」考え学びあう塾でした。学びたい心のある者を、百姓や馬方、商人など身分や性別にこだわらずに受け入れ、文字のわからない者にも理解できるようにたとえ話を挙げながら「正直であること」「人を思いやること」「知恵を働かすこと」の三つの徳を教えました。藤樹の評判を聞き、武士や学問のある者も方々から集まってくるようになり、藤樹はそれらの人にも教え、やがてその学問・思想が「藤樹学」として全国に広まることとなります。

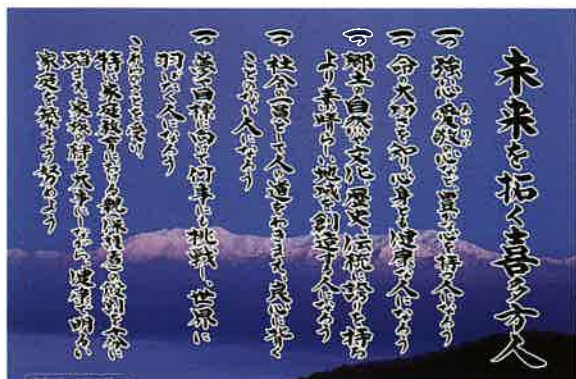
藤樹は四十一歳で亡くなりませんが、「人は誰でも生まれながらに美しい心を持っており、それを常に心がけ磨かねばならない」といった『致良知』の考えや、「孝」は親子の關係だけでなく万物を包み込む道であり、「愛敬」（人を思いやり敬う心）であるとする思想など、塾生の心の中に息づく思想を残します。

藤樹学が喜多方に伝わったのは一六七〇年頃、小田付町の矢部惣四郎が、藤樹直系の弟子で京都において藤樹学を教えていた淵岡山に学び、その教えを持ち帰ったのが始まりです。惣四郎に続き、京都の岡山に学びに行く者もあり、喜多方では村役人や農民、商人など多くの人が藤樹学を学ぶために集まりました。その勉強会は「清座」といわれ、身分や性別にかかわらず学べる場であり、喜多方の人々の文化や気質に大きな影響を与えました。

や努力して学び実行する前向きな心などがその行動や思想の底流となっています。

このように、藤樹学は喜多方人の精神の基礎となっており、それは、今後も

「喜多方市人づくりの指針」を通して地域をつくり、人を育む力となっていくものと確信しております。



地域の発展と振興に全力で貢献します! 喜多方市ふるさと振興株式会社

喜多方事業所：道の駅北の郷・蔵の湯・ふるさと亭・蔵の里・市美術館・押切川運動公園外
TEL. 0241-21-1139 FAX. 0241-21-1157 HP <http://www.furusatosinkou.co.jp>

熱塩加納事業所：ひめさゆり浪漫館・三の倉スキー場
TEL. 0241-36-2272 FAX. 0241-36-2272

山都事業所：そば資料館・そば伝承館・いいでの湯・いいで荘
TEL. 0241-38-3000 FAX. 0241-38-3000 HP <http://www.sobanosato.jp>

高郷事業所：ふれあいランド高郷・カイギュウランドたかさと
TEL. 0241-44-2888 FAX. 0241-44-2890 HP <http://www.frtspa.co.jp>



喜多方高等学校の創設と校歌の由来

——「創立九十周年記念誌」より抜粋——

喜多方高等学校は、一九一八年（大正七年）に安積、会津、磐城、相馬、福島に次いで県下六番目に県立中学校として創設され、やがて三年後には創立二〇〇周年を迎えようとしている。

一九四八年（昭和二十三年）、県立喜多方高等学校と改称されたが、爾来、喜多方の地域で学べる学校・地域の教育力を生かす学校の主旨に添って発展し、この間二万余名に及ぶ同窓生が青春の時を謳歌し、心身の鍛練を成し遂げ、「桜壇の精神」の伝統を受け継いできた。

この喜多方高校創立の経緯をたどると先人の並々ならぬ情熱と意思が伝わってくる。

とりわけ当時の喜多方町長原平蔵氏の行跡は波乱万丈であった。彼は町長になる以前から正義感にあふれ、自由民権運動にも奔走し、例の喜多方事件（一八八二年明治十五年道路建設を巡る郡役所等と農民の対立から発展した大衆運

動）に対し、郡長を告発し逆に公務員侮辱で逮捕拘留されるという経験を持つ人である。

のちに喜多方町長となり大正五年、町会議員、町の有力者（県税高納納税者）と中学校設置の有志会を結成し、これを発端に喜多方中学校創立の機運を高め、同年六月町議会によって「中学校設立準備に関する協議案」が提出され、全会一致で可決された。それからは設立の「趣旨書」をもとに原町長を筆頭とする猛烈な中学校設置運動が展開され、ついに県議会において「喜多方中学校設立の件」が可決され、翌大正六年一月「中学校設置運動成功祝賀会」などが開催された。

ところがその祝賀会の翌日、原町長以下十名が、喜多方中学校設立運動を進めるに当たり、耶麻郡や喜多方町の公金を使つて政治家、新聞記者らを供応し、あるいは贈賄をしたという嫌疑により逮捕拘留されるという事態となった。

町長が不在となった町では、町会議員が集まり善後策を話し合い、その結果、町から四名の慰問委員を選出し、町長の留守宅と収監中の町長を慰問、激励することになり、更に町役場職員一名を若松に出張させ、収監中の町長への差し入れその他の世話をするよう取り計らった。これらの動きは、原町長が逮捕拘留されたとはいえ、私利私欲のために犯した罪ではなく、中学校設置運動にがむしやらに取り組んだ結果であると、人々が考えた証であろう。

そうしてこの喜多方中学校創設を巡る歴史は、一九八八年（昭和六十二年）創設七十周年記念事業として、本校の創立に大きく貢献した原平蔵氏を主人公として、当時の街の人々がいかに情熱を注いだかをテーマとした劇を創り上演された。

原作は喜高出身で当時喜高教諭の小椋武氏が担当し、生徒、保護者・同窓会など学校関係者は勿論一般市民も参加した。特に喜高出身の現職議員が出演し、大正初期の喜多方町議の役を演じ、話題となった。

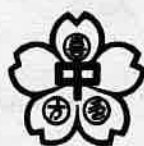
そして校歌の歴史である。開校二年目の一九一九年（大正八年）の教務日誌によれば校歌ようやく成り、北村教諭より歌詞について説明があった旨の記事がある。その歌詞が北村教諭の前任校北海道旭川中学の校歌と酷似しているとの指摘をする向きもある。

しかし当時の校歌がおおむね自然、山や川、空や雲を詠むのが一般的であった。北村教諭が、開校業務の多忙も手伝い、前任校の校歌を作詞したのか、あるいは前任校の校歌の魅力を活かそうとして作詞したのかは定かではない。

しかし戦前戦後を通じ二・三句の変更もなく歌い継がれている。戦後、民主教育が叫ばれ、学制改革を機に多くの学校が校歌の歌詞の手直しを余儀なくされた中で、喜多方高校だけが旧制中学校の校歌をそのまま継承している事実は極めて希有のことである。

（文責 田部 勉）

校歌



一 会津の原は雄大に
黄金の花は穠々と
昌平に八百年
喜が多きわが郷
二 突元七千有余尺
飯豊の山は聳えたり
その秀麗の容姿こそ
われら健児の精神なれ
三 溪々六十有教里
西に流るる阿賀の川
昼夜とやめぬ心こそ
われら健児の氣象なれ
四 朝日に霞む桜壇
花葉きく匂ふ潔さ
八波に映ゆる檜原湖
赤き心の尊しや
五 雪降る朝も風の夜も
先金とす夏の日は
倦まず抗まず丈夫が
学びの道に勤しむ
六 天地渺々際涯なく
時潮の浪は荒くとも
われには金剛の力あり
われには不壊の心あり
七 峯踏み分けては共に
董れも枝と手折らばや
公童の潮路を潜り分けて
龍の宮居に到らなむ



喜多方市役所新本庁舎完成について

新本庁舎建設工事着手から2年余り、本年8月に外構工事を含まずすべての工事が完成しました。昨年9月に本庁舎棟が完成し、業務を開始していますが、新本庁舎は、ユニバーサルデザインの採用や本庁舎棟の1階への窓口機能の集中配置により市民の利便性の向上を図るとともに、免震構造の採用や太陽光発電の設置など、市民の安全安心を守る拠点施設、さらには環境にも配慮した庁舎としております。業務開始から、間もなく1年が経過しますが、今後もより一層市民の皆様の声に耳を傾け、行政サービスの向上と市政発展のため取り組んで参ります。



平成27年10月～平成28年3月 ＜首都圏等で予定される 喜多方市の物産展 一覧＞



イベント名	開催期日	時間	開催場所
佐原の大祭秋祭り2015（予定）	10月9日(金)～11日(日)	10:00～22:00	千葉県香取市佐原新宿地区
中野にぎわいフェスタ（予定）	10月10日(土)、11日(日)	11:00～17:00	中野駅前広場、中野サンプラザ広場
ちくさんフードフェア2015	10月10日(土)、11日(日)	10:00～16:00	日本食肉流通センター（川崎市川崎区東扇島24）
ふくしま大交流フェア2014	10月17日(土)	11:00～17:30	東京国際フォーラム 展示ホール
第33回 江東区民まつり	10月17日(土)、18日(日)	10:00～16:00	江東区本場公園
第40回 小平市民まつり	10月18日(日)	9:30～16:30	小平市あかしあ通り（サークルK駐車場）
第15回 フェスティバルーン	10月23日(金)	11:00～20:00	港区生涯学習センター（東京都港区新橋3-16-3）
第36回所沢市民フェスティバル	10月24日(土)、25日(日)	10:00～16:00	所沢航空記念公園
商店街と地方都市との交流物産展	10月29日(木)、30日(金)	11:00～20:00	JR新橋駅前SL広場
第45回東やまと産業まつり（予定）	10月31日(土)、11月1日(日)	10:00～16:00	東大和市役所庁舎周辺
第38回 かわさき市民祭り	11月1日(土)～3日(月)	10:00～16:30	川崎富士見公園一帯（富士通スタジアム川崎駐車場）
喜多方観光物産展in日本橋ふくしま館（予定）	12月4日(金)～6日(日)	11:00～18:00 6日は16:30まで	日本橋ふくしま館（東京都中央区日本橋室町4-3-16）
中野アンテナストリート	12月5日(土)	11:00～16:00	中野セントラルパーク
森永エンゼル街大感謝セール（予定）	12月7日(月)～12月11日(金)	10:00～18:00	森永エンゼル街（JR田町駅西口広場）
江東区文化センター春祭り（予定）	2月27日(土)、28日(日)	10:00～16:00	江東区文化センター
ら・館まつり2015（予定）	3月5日(土)、6日(日)	10:00～16:00	江東区総合区民センター

※ 諸事情により日時等に変更が生ずる場合もございますが、その際はご了承くださいようお願いいたします。

絶景紅葉スポット情報

喜多方 長床の大イチョウ

DATA ●種類/イチョウ
●見頃/11月中旬～下旬
●場所/新宮熊野神社「長床」
喜多方市豊徳町新宮
字熊野2258

樹齢600年ともいわれており、喜多方市では最大のもの。紅葉の季節になるとイチョウの葉がまるで黄色いじゅうたんのようになり長床を美しく彩ります。

喜多方 草紅葉

DATA ●種類/ナナカマド、ツルコケモモ、ウメバチソウなど
●見頃/10月上旬～中旬
●場所/雄国沼

草紅葉で秋らしく落ち着いた雰囲気雄国沼湿原。

高郷町 荻野漕艇場の川岸の紅葉

DATA ●見頃/11月上旬～下旬
●場所/県営荻野漕艇場
喜多方市高郷町上郷字魚笥洲

阿賀川沿いにある県営荻野漕艇場では、鮮やかな紅葉が見事に広がる。



高郷町 ならずの銀杏

DATA ●種類/イチョウの木
●見頃/11月中旬～下旬
●場所/円満寺 喜多方市高郷町湯津字中道甲1930

円満寺のそばにある「ならずの銀杏」と呼ばれるイチョウの木は、樹齢約270年。

熱海 加納町 大峠の紅葉

DATA ●種類/ブナなど
●見頃/10月中旬～11月上旬
●場所/国道121号線大峠道路

喜多方から米沢までの絶景のドライブコース。長い峠道になっていて、金色に輝く山々と橋から見下ろす渓谷の眺めは素晴らしい。



山都町 飯豊山の大滝

DATA ●種類/ブナの原生林 ほか ●見頃/10月上旬～中旬 ●場所/飯豊山川入登山口より

飯豊山の麓にある大滝。滝から発生するマイナスイオンとのコラボレーションを体感して心と体をリフレッシュしよう。

※道路が崩落している状況にあるため、詳細については山都総合支所産業課(0241-38-3831)にお問い合わせください。



会津喜多方！ なんと懐かしい故郷
初夏には蛍が飛び秋には秋蛍が輝いています。
ふるさとに帰ってみませんか。

喜多方ホテル夢づくり会

〒966-0896 喜多方市字諏訪 83 TEL.0241-22-6364 FAX.0241-22-1005

喜多方市のホテルに関するご質問は「喜多方ホテル夢づくり会」までお寄せください。

会長 関本 亨二 (溪水)
(喜多方高校昭和31年卒)

副会長 星 陽子
〃 治田 正公 (喜高32年卒)
幹事長 鶴巻 智信 (喜高40年卒)
副幹事長 生江 公敏
会 計 治田 孝三 (喜高32年卒)
監 事 佐藤 秀夫
〃 上野 美恵子

「食べ放題」が楽しめる喜多方ラーメンテーマ館。

<館内のご案内>

1F ■ お土産コーナー

■ ラーメン工場

■ 河京赤べこ神社

2F ■ ビュッフェ〈全200席〉

4F ■ ラーメン館 展望台



いなわしろの
新名所



■ 営業時間/10:00~17:00 (ビュッフェ 11:00~15:00)

株式会社 河京 耶麻郡猪苗代町大字三ツ和字前田 34-1 TEL 0242-62-5055 FAX 0242-62-5056 ramen4@ramenkan.com

街の中心に位置し、観光やビジネスに最適です

GH グリーンホテル

〒966-0818 福島県喜多方市字2丁目4664番地

TEL: **0241-22-0011** (代) FAX: **0241-22-0116**

<http://www.akina.ne.jp/~green.h/>

会津への思いを出版、印刷、企画に込めて。

おもはん社

〒966-0096 喜多方市押切南 2-20

TEL.0241-22-2828 FAX.0241-25-7699

身近にできることから、国際支援を!

東京都認定 NPO法人

いきいきフォーラム草の根支援

顧問 武蔵 好彦



〒113-0023 東京都文京区向丘1-7-8

コミュニティスペース「ほのぼの」内

Tel & Fax: 03-3816-5346

E-mail: f-kusanone@tcn-catv.ne.jp

<http://www1.tcn-catv.ne.jp/ikiiki-kusanone/>

全国宅配 カラー印刷

A4 片面カラー印刷 300 枚 6,900 円 (データをお送りください)

<http://www.eweb-net.com/yama/>

新社名

ヤマインデックス株式会社

代表取締役 芳賀 祐示

(旧社名) 耶麻印刷株式会社

〒966-0893 福島県喜多方市花園 16

TEL.(0241)24-2233 FAX.(0241)21-1111

E-mail aizu@akina.ne.jp



資料請求は
携帯からも
可能です。

おぐに薬局

福島県喜多方市字江中子4184-4

TEL 0241-21-9669 FAX 0241-21-9662



喜多方生ラーメン 喜多方っ子 本舗
よもぎめん 蔵太 鼓

有限会社 朝日屋食品

代表取締役 蓮沼 超男

〒966-0096
福島県喜多方市押切南二丁目16番地
TEL.(0241)22-1125 (代表)
FAX.(0241)25-7745



会津のはちみつ酒
羊子
緑の
木林

有限 峰の雪 酒造場
会社

〒966-0802
喜多方市桜が丘一丁目17番地
電話 (0241) 22-0431 代表

喜多方の御宿 笹屋旅館

喜多方蔵座敷美術館

館主 岩田 誠之助

〒966-0817

喜多方市字三丁目4844

TEL. (0241) 22-0008

FAX. (0241) 22-0238



昔懐かし 手造り駄菓子 製造元

老舗 鳴海屋

佐藤ミサ子

〒966-0819 喜多方市字一丁目4580

TEL. (0241) 23-1701



割烹寿司
お、島

喜多方市御清水

TEL 24-5075
FAX 23-3034

文具・事務機の総合商社

アスクル代理店

ふるさとの皆様お申込み下さい。

有限会社
松本屋.

喜多方市字三丁目 4791

TEL.0241-22-0362

FAX.0241-24-4768

風間 常義

(会津喜多方商工会議所 副会頭)

喜多方ラーメン、

よもぎ麺他、製造販売

(有)宮沢商店

〒966-0861

喜多方市字寺町 4750

電話：0241-22-1313

FAX：0241-22-8018

総合企画印刷



印刷匠技

MAC WORK

印刷もデザイン制作も、
すべてお任せ下さい。

有限会社 あざみ野企画

代表取締役 穴澤 ミヨ子

<http://www.azaminokikaku.com>

〒224-0026 横浜市都筑区南山田町4024

TEL.045-308-7821(代) FAX.045-308-7823



自動ブレーキ装置(衝突被害軽減装置)搭載
車両安定制御システム搭載

喜多方観光バス(株)

<http://www.kitakatakanko.com>

〒966-0802 喜多方市字桜ヶ丘1-1-1

Tel. 0241-21-1100 Fax. 0241-22-0700

Email : info@kitakatakanoko.com

作業服 事務服 スポーツ衣料 の

(株) ディレクターズアイエスピー 代表取締役 磯部 満

『人の輪を大切にし社会地域に貢献します!』



【本 社】 〒130-0026 東京都墨田区両国3-21-16 ナカヤビル5F

TEL : 03-3632-8940 FAX : 03-3632-8945

【センター】 〒966-0017 福島県喜多方市関柴町三津井字前田409-2

TEL/FAX : 0241-23-2726



友 遠方より来る、また楽しからずや。



そばカフェ **じーま**

〒966-0806 喜多方市字水上 6767 TEL.0241-24-3001
E-mail: info@sobacafe.com

米・そば粉・手打そば

有限会社 **石嶋商店**

〒966-0806 喜多方市字水上6761-1
TEL. (0241) 23-1701



のんびり ふる里 子宝の湯

会津熱塩温泉

叶屋旅館

〒966-0101 福島県喜多方市熱塩加納町熱塩字の場甲 691
TEL: 0241-36-2211 (代表) FAX: 0241-36-2212

飯豊山と蔵のまち喜多方で
環境保護製品を販売

- *エボックスシステム (家庭用節電器)
- *ジェルシステム (工業用動力電圧制御器)
- *炎 (排木材燃料蒸気ボイラー装置) その他

喜多方ブル自工株式会社

代表取締役 上野 利八
喜多方市豊川町高堂太字橋向 2683
0241-23-1111 (代表)

あいつこで
何度だって起上がる

テーマは
郷土愛
白い商業は、
七転八起

喜の町喜多方の未来
あつし
会津熱塩温泉

福島県喜多方市熱塩加納町 〒966-0101
TEL 0241-36-2288 FAX 0241-36-2290

《低料金で温泉満喫》

会津熱塩温泉

**観音風呂
小じや**

〒966-0101 福島県喜多方市熱塩加納町字熱塩
TEL (0241) 36-2121代
FAX (0241) 36-3300



福島県立喜多方桐桜高等学校同窓会 関東支部

相続登記はお済みですか!!
土地・建物の調査測量
会社・法人の登記
農地法3条・5条の許可申請

大森登記測量事務所

司法書士・簡裁訴訟代理・土地家屋調査士・行政書士
大森 貞彦 / 大森佳彦
喜多方市字東川原田7261-1 (鳴瀬病院川向かい)
☎(0241) 23-1222代 FAX(0241) 23-1223

本校創立100周年まであと3年
福島県立喜多方高等学校
首都圏桜壇同窓会

会長 大森 英雄 (昭和33年普卒)

事務局 〒330-0052 さいたま市浦和区本太3-29-29 奈良部宅
Tel.: 090-4933-4790 Fax.: 048-881-6175
E-mail: ke.narabe@jcom.home.ne.jp

すずかけ会

喜多方高等女学校 } 首都圏
喜多方女子高等学校 } 同窓会
喜多方東高等学校 }

3年に一度 5月第4日曜日開催 平成28年5月22日⑩開催予定

会長 武田 恵美子 (高校7回生)
問合せ先: 〒285-0858 佐倉市ユーカリが丘1-5-15
TEL. 043-489-2098 武田 恵美子

陸上競技場、サッカー場、テニスコート、公園、レジャー施設の設計・施工

日本体育施設株式会社

取締役会長 坂内善次郎 喜多方市塗物町出身

(喜多方市出身者：佐藤淳一)

本社 〒164-0003 東京都中野区東中野3-20-10 TEL.03-5337-2611 FAX.03-5337-2610

福島営業所 〒963-8034 郡山市島1-6-23 TEL 024-921-3020

支店・営業所 札幌・仙台・前橋・宇都宮・埼玉・東京・千葉・大阪・高松・福岡

岩城・渡辺税理士合同事務所

●認定経営革新等支援機関 ●TKC全国会中堅・大企業支援研究会会員

法人税、所得税、消費税、資産税等のご相談

〒107-0052 東京都港区赤坂2-16-21 栄屋ハウス102/103号室

Tel. 03-6459-1110 Fax. 03-6459-1161

E-mail watanabe-mamoru@tkcnf.or.jp

“食と職”の田中教育グループ

【本部】東京都小平市小川東町 5-21-14



学校法人 啓倫学園

理事長・校長 田中 啓介

(山都町出身、きたかた大使)

TEL. 042-344-5880

URL <http://tanaka.ac.jp>

※啓徳修養塾 (山都町沼ノ平)



国際製菓専門学校

国際パティシエ調理師専門学校

西東京調理師専門学校

ラブニール国際K・Hカレッジ

飯豊連峰いいで館 (山都町一ノ木)

胃腸科・循環器科・内科・リハビリテーション科

医療法人 佐原病院

喜多方市字永久7689の1
電話0241(22)5321

介護老人
保険施設

ケアホームやまと

喜多方市山都町木幡
電話0241(38)2600

●高郷診療所

●グループホーム「ひまわり」

●訪問看護ステーション「いきいき」

●デイサービス「さわら」

●グループホーム「さわら」

●佐原指定「居宅介護支援事業所」

砂利、碎石、採取生産販売、
重機作業請負、生産物運送

喜多方貨物碎石工業 (株)

代表取締役 石田 陽市

碎石松山工場 / 喜多方市松山町 ☎ 0241-22-5054 (代)

碎石岩月工場 / 喜多方市岩月町 ☎ 0241-24-4881 (代)

日本工業規格表示認可工場

会津喜多方生コン (株)

代表取締役 石田 陽市

生コン豊川工場 / 喜多方市豊川町 ☎ 0241-21-1535 (代)

生コン松山工場 / 喜多方市松山町 ☎ 0241-22-5054 (代)

本社 / 喜多方市豊川町米室字二本杉 5587-1 ☎ 0241-22-3351 (代) fax/0241-24-2323 URL : <http://www.uyou.gr.jp/aizu-namakon/>

国土交通大臣許可(般-19)第1562号
全国鐵構工業会認定工場 総合建設業・一級建築士設計事務所

小野瀬工業株式会社

会長 小野瀬 正 社長 小野瀬 賢治

建設部・鉄工部・自動車部・マンション

本社/喜多方市字谷地田 7437 ☎ (0241) 22-1607

堂 煙 工 場/喜多方市豊川町堂煙 ☎ (0241) 22-6108

若 松 工 場/会津若松市駅前陸橋通 ☎ (0242) 22-4010

鹿 瀬 工 場/新潟県東蒲原郡阿賀町鹿瀬 ☎ (0254) 92-4487

自動車工場/喜多方市関柴町上高額字境田 ☎ (0241) 22-1378

見晴しの宿



北塩原村大塩鳥屋峰 4667-32
TEL・FAX.0241-33-2022

onose Sports
ふるさと画廊
市役所通り TEL.0241-23-1953

飯豊ゴルフセンター
TEL.0241-24-4100
喜多方市松山町村松字馬道上

レストラン Calendrier カランドリエ 山荘 鳳山の御予約も承ります。
TEL・FAX.0241-25-7272

カフェ フレイバ 御清水憩の店 TEL.0241-22-4858

小野瀬体育館 バレーボール(公認)コート・各種スポーツ 諸会合・臨時店舗
TEL・FAX.0241-25-7272

ゆとりの座敷で、ゆとりの会食



割烹
新丁子屋

喜多方市 月見町 7099-3

TEL 22-0218

order@kitakata.info
http://kitakata.info

祝 会津喜多方会

貴会の益々のご発展を
祈念申し上げます。

新田管工 株式会社

産業プラント・ビル設備 配管
工事専門会社 創業 78年余

代表取締役
会長

新田 興助
(西会津町野沢出身)

横浜市鶴見区佃野町 9-3

(TEL) 045-571-3681

http://www.nittakankou.co.jp

(FAX) 045-571-3606

E-mail:nittak@topaz.ocn.ne.jp

KARSEE

カーシーカシマ株式会社

(総合ユニフォーム製造・販売)
(太極拳表演服)

【喜多方工場】

〒966-0015 喜多方市関柴町上高額字広面670

TEL : (0241) 22-3241 (代)

FAX : (0241) 22-3226

【喜多方物流センター】

〒966-0096 喜多方市字押切南2丁目113

TEL : (0241) 22-1211 (代)

FAX : (0241) 22-2655

<http://www.karsee.com>

使いやすいうつわが揃う漆器専門店

漆器蔵 会津野

塗りのうつわでくつろぎ時間...

珈琲蔵 めりの里



漆器のマルキタ
河内屋ハチロー商店
Kitamichi Hachirobei

TEL.0241-22-0711 FAX.0241-25-7789
URL <http://hachiro-bei.com>

蔵のまち
喜多方



株式会社 五ノ嵐製麺

〒966-0826 福島県喜多方市字町尻東7468

TEL0241(22)0457(代) FAX0241(22)0459

郷土料理 (こづゆ・にしんの山椒漬・棒たら煮)
 地酒・喜多方ラーメン・郷土の銘菓
 地方発送承ります



山ふところに 心やすらぐ 湯けむりひとすじ

日本秘湯を守る会々員
 会津日中温泉ひめさゆりの宿



〒966-0101 福島県喜多方市熱塩加納町熱塩字大畑29

TEL (0241) 36-2266

FAX (0241) 36-2267

<http://aizu-yumotoya.com>

喜多方伝統の名品を、
 13 店舗がおおくりします。

喜多方のれん会

会 長 目黒 督朗 (太郎庵)

事務局 蔵のまちのみそ屋 (金 忠)

喜多方市字南 2854 電話 (0241-22-0027)

これからも地元地域を綺麗に

総合 (有)ビュークリーンサービス
 清掃業

代表取締役 佐 藤 幹 雄

喜多方市字押切南一丁目168 TEL 0241-22-4195

米と文化の里

湯川村

平成27年5月7日から、新庁舎になりました。
 URL <http://www.vill.yugawa.fukushima.jp>



倍賞千恵子さんが
 歌う「村民応援歌」
 が完成しました！
 お聴きになりたい
 方は、村のホーム
 ページにアクセス
 して下さい。



医療法人
 社団福寿会

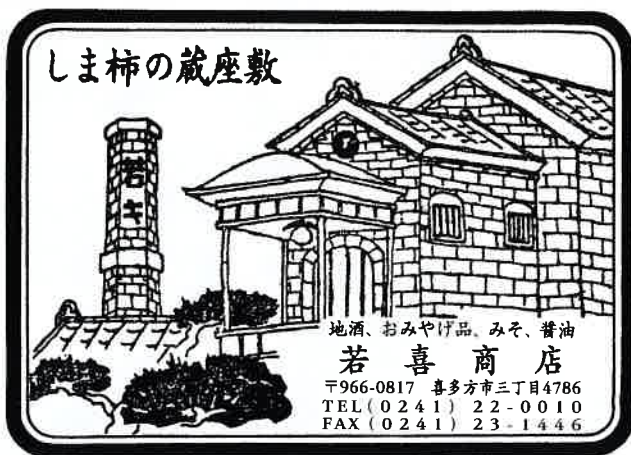
武田医院

診療科目 内科・呼吸器科・消化器科・アレルギー科・小児科

〒966-3512 福島県喜多方市塩川町字東栄町1丁目3番地6

TEL: 0241-27-4031 FAX: 0241-87-2311

しま柿の蔵座敷



地酒、おみやげ品、みそ、醤油
若喜商店
〒966-0817 喜多方市三丁目4786
TEL (0241) 22-0010
FAX (0241) 23-1446

若喜商店は宝暦五年（1755年）創業。

建物は「国登録有形文化財」

「若喜天然醸造醤油」醸造元。

なつかしい昭和の店「若喜・昭和館」

「赤べこ・手作り体験教室」実施

「レトロ」な「おみやげ店」

《喜多方》

(有)酒大善

BAR

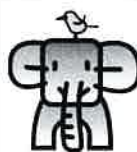
あんくる
uncle



〒966-0817

喜多方市字3丁目4793-2

TEL 0241-24-5508



地元元気なサイクルを

ふるさと循環型リサイクル



荒川産業株式会社

喜多方消防署となり



0120-23-1662

カラオケスナック

バー クロンボ

今年で54年になりました。

まだまだ頑張ります

喜多方市役所通り

TEL.0241-23-2688

お客さまと共に物流を考える



営業倉庫 株式会社 大善

本社 福島県喜多方市字西町 2840-1

TEL.0241-23-2275 FAX.0241-21-1131

○倉庫証券発行許可倉庫

○一般区域貨物自動車運送業

○配送センター運営

○物流コンサルティング



食と農を結ぶ

活力あるJAづくり

JA 会津いいで

会津いいで農業協同組合

代表理事組合長 長谷川 一 雄

代表理事専務 五十嵐 正 俊

代表理事常務 廣 瀬 雅 彦

(本店) 喜多方市豊川町米室字三本杉4984番地の1

TEL. (0241) 21-1800 FAX. (0241) 21-1911

ホームページ <http://www.aizu-iide.or.jp/>

豊かで元気な農山村と 活力ある生活・観光都市

～人と自然が共生し水と緑に輝くまちづくり～



喜 多 方 市



市の花「ひめざくり」



市の鳥「セキレイ」



市の木「飯豊スギ」



市の魚「錦鯉」



医療法人 昨雲会

理事長 飯塚 卓

毎月第3土曜日休診

【スタッフ随時募集中】
看護師・准看護師

診療科目

精神科・心療内科・内科
リハビリテーション科・歯科

精神科デイケア・精神作業療法
精神療養病棟・認知症治療病棟

飯塚病院

院長 村田 繁雄
喜多方市松山町村松字北原 3634-1
TEL 0241-24-3421 FAX 0241-24-3426

診療科目

内科・循環器内科・消化器内科・糖尿病内科
腎臓内科・神経内科・外科・消化器外科
乳腺外科・整形外科・泌尿器科・眼科
耳鼻咽喉科・歯科・歯科口腔外科・小児歯科

救急指定病院

人工透析・リハビリテーション訪問看護
訪問診療・人間ドック・各種検診実施

有隣病院

院長 滝浪 真
喜多方市松山町村松字北原 3643-1
TEL 0241-24-5021 FAX 0241-24-5024

診療科目

内科

山都診療所

喜多方市山都町字古屋敷 464-3

所長 板橋 邦宏 診療日：火・木・金（9:00～12:30）

TEL 0241-38-2017 FAX 0241-38-3163

<http://www.sakuunkai.or.jp/>

喜多方市民の皆様の、ゆとりある暮らしを応援します。

喜 多 方 市 金 融 団 （五十音順）

会津信用金庫喜多方支店

支店長 佐藤 和也

会津信用金庫喜多方東支店

支店長 伊藤 啓一

会津商工信用組合喜多方支店

支店長 長谷川 幸衛

会津商工信用組合塩川支店

支店長 星 憲之

JA会津いいで喜多方中央支店

支店長 大熊 好信

大東銀行喜多方支店

支店長 赤塚 健一

東邦銀行喜多方支店

支店長 佐藤 正二

東邦銀行塩川支店

支店長 生江 範孝

福島銀行喜多方支店

支店長 渡辺 吉信